一般財団法人
KODAMA国際教育財団

U-7
Future medalists

U-7 卓球選手育成事業 “未来のメダリスト”
第1回 特別強化合宿

2018年11月29日（木）レセプションパーティ
静岡県磐田市 磐田グランドホテル
2018年11月30日（金）～12月2日（日）強化合宿
静岡県磐田市 磐田ラリーナ

実施報告書

2018年12月20日

一般財団法人ＫＯＤＡＭＡ国際教育財団

一般財団法人
KODAMA国際教育財団

KODAMA国際教育財団 「U-7卓球選手育成事業 ～未来のメダリスト～」について

■U-7卓球選手育成事業 ～未来のメダリスト～

主催：一般財団法人 KODAMA国際教育財団（理事長 兒玉圭司）

後援：公益財団法人日本卓球協会（強化本部長 宮崎義仁 様）

協力：磐田市（市長 渡辺修 様）、静岡県卓球協会（理事・副会長 下田一十四 様）

オフィシャルスポンサー：旭化成ホームズ株式会社

オフィシャルパートナー：株式会社 山愛、英和運輸倉庫株式会社、株式会社イベリス、STUDIO BRAVO

スペシャルサポーター　：EXILE TETSUYA（EXILE/EXILE THE SECOND）、高橋陽一（キャプテン翼作者）

アンバサダー：石川佳純、伊藤美誠、丹羽孝希、張本智和、平野美宇、水谷隼、吉村真晴（五十音順）

■目的及び開催趣旨

世界ランカーの低年齢化が進行する卓球界において、世界で勝てる日本人選手を育成するためには、早期強化体制が不可欠となっています。
KODAMA国際教育財団は、公益財団法人日本卓球協会の後援を受けて日本卓球界で初めてとなる7歳以下の育成事業のプロジェクト**「U-7卓球選手育成事業～未来のメダリスト～」**を立ち上げ、第一弾として、U-7卓球選手強化合宿の実施致しました。
当合宿に参加した選手が将来的に日本代表に選出され、世界で勝てるトップアスリートとなるような事業を目指します。

■一般財団法人KODAMA国際教育財団 理事長 兒玉圭司 ご挨拶

1950年代に世界を席巻した日本卓球。ですが、残念なことに、1961年以来、いまなお、団体戦では中国には勝利できていません。宿敵中国を破り、日本卓球がその場所に返り咲く。それが私の夢であり、本プロジェクトのミッションです。その目的を達成するためには、若年選手に特化した強化育成が良い。そう、日本卓球協会にバックアップいただき、これまでの、協会の強化・育成ポートフォリオにも存在しなかった、U-7、バンビ世代向けとなる、画期的な育成プログラムが出来上がりました。どんな才能に出会えるのか。その才能が、一流の指導により、どのように開花するのか。いまからワクワクが止まりません。テニス界の修造チャレンジが世界で第一線で活躍する錦織圭選手を輩出したように、その卓球版になれるよう、取り組んでいきます。これまで私がお世話になった卓球という競技、そして、日本卓球界への感謝をこめて。

■一般財団法人 KODAMA国際教育財団**について**

〈活動理念〉
私たちは教育を必要としている青少年に「学び」の機会を提供し、社会の発展に寄与する人材育成の支援をしてまいります。
また、「学び」の可能性を未来へと広げ、社会で実践している人を支援してまいります。これらの活動を通して健康で豊かな国際社会の実現に貢献いたします。
〈ステーツメント〉
夢と目標を分かち合う。夢を共有することが喜びとなる。目標に向かって共に取り組むことが希望となる。
誰もが「夢と目標」をもてる社会をつくる。それが私たちの願いです。

ステートメント

欲しいメダルは、世界にある。

どんなに若い選手でも、世界の舞台で戦える。
それが卓球というスポーツだ。
そこには、小学生だけが拓ける道がある。
12歳までにどんな訓練を受けるのか、
それがこの国の子供たちの運命を変えていく。

もちろん、海の向こうのライバルは強い。
でもそれが何だ。
勝つための道はここにある。
それは、KODAMA国際教育財団と日本卓球協会が開発した、
世界を目指す小学1年生のための特別強化プログラム。
体が大人になる前の今しかできないメソッドで、
持つべきスキルも、力を引き出す身体能力も、実力を出し切る精神力も、
鍛える準備はできている。

最高の訓練で得られるトップレベルの成長を
その目で、脚で、手のひらで、思いっきり感じてほしい。
飛びだせ、子供たち。行け、世界へ。
メダルも君たちを待っている。

1. 事業概要

タイトル: U-7卓球選手育成事業 ～未来のメダリスト～ 第1回 特別強化合宿

主　催 : 一般財団法人KODAMA国際教育財団、U-7卓球選手育成事業委員会

後　援 : 公益財団法人日本卓球協会(強化本部長 宮崎義仁 様)

協　力 : 磐田市(市長 渡辺修 様)、静岡県卓球協会(理事・副会長 下田一十四 様)

オフィシャルスポンサー:旭化成ホームズ株式会社

オフィシャルパートナー :株式会社 山愛、英和運輸倉庫株式会社、株式会社イベリス、STUDIO BRAVO

スペシャルサポーター : EXILE TETSUYA(EXILE/EXILE THE SECOND)、高橋陽一(キャプテン翼作者)

アンバサダー : 石川佳純、伊藤美誠、丹羽孝希、張本智和、平野美宇、水谷隼、吉村真晴(五十音順)

■合宿実施概要

日　時 : ①11月29日(木)レセプションパーティ ②11月30日(金)～12月2日(日)

会　場 : ①磐田ラリーナ(静岡県磐田市見付4075-1) ②磐田グランドホテル(静岡県磐田市岩井2280)

参加者 : 選手20名(全農杯平成30年度全日本卓球選手権大会バンビの部第1ステージを勝ち抜き、決勝トーナメントに進出した小学1年生以下の男女全選手)

指導者 : 松下雄二(ホープスナショナルチーム男子監督)、野中直広(ホープスナショナルチーム女子監督)ほか、日本卓球協会ナショナルチームスタッフ

特記事項 : 合宿中に実施される総当たり リーグ戦の1位となった選手は、
①平成31年度ホープスナショナルチーム選手とする②平成30年度ホープスナショナルチーム合宿へ参加

参加選手一覧

五十音順

男子

大野 颯真
（ABBEY・鹿児島・小1）

岡村 尚弥
（ピンポン備前・岡山・小1）

木方 瑛介
（KYOWA KIRIN T.T.S・埼玉・小1）

小林 右京
（ピンテック・愛知・小1）

椎名 海斗
（卓桜会栃木卓球センター・栃木・小1）

柴 田 洸
（STライトニング・富山・小1）

柴田 優星
（STライトニング・富山・幼）

中野 純大
（宇土クラブ・大分・小1）

中村 来哉
（酒匂卓球キッズ・神奈川・小1）

茂木 海奈斗
（TIT・群馬・小1）

女子

石田 心美
（石田卓球クラブ・福岡・小1）

榎本 佳純
（きらり川南スポーツクラブ・山形・小1）

梶原 咲那
（福島卓球クラブ・徳島・小1）

中田 宇海
（仙台ジュニアクラブ・仙台・小1）

西村 月奈
（Hachitaku・東京・小1）

藤原 伊織
（秋田卓球会館スポーツ少年団・秋田・小1）

松島 美空
（田阪卓研・京都・幼）

峯 いちほ
（ヴィスポことひら・香川・幼）

山本 祐萊
（インフTTS・広島・幼）

吉 岡 咲
（マイダス・千葉・小1）

2. 実施概要 レセプションパーティ

18:00	「U-7卓球選手育成事業」 レセプションパーティ オープニング
18:03	開会のご挨拶（一般財団法人KODAMA国際教育財団理事長 兒玉圭司様）
18:08	U-7卓球選手育成事業委員会ご挨拶（委員長 松崎キミ代 様）
18:13	乾杯ご挨拶（公益財団法人日本卓球協会 強化本部長 宮崎 義仁 様）
18:18	～食事・ご歓談～
19:00	歓迎のお言葉（ 磐田市 市長 渡部修 様） 子供たちにグッズ贈呈（代表選手1名 登壇）
19:15	参加選手のご紹介（男女20名 選手紹介）
19:25	ナショナルチーム コーチングスタッフのご紹介（強化本部長 宮崎 義仁 様） 合宿プログラムのご紹介（男子ホープスナショナルチーム監督 松下雄二 様）
19:40	スペシャルサポーターのご紹介（ キャプテン翼 作者 高橋 陽一 様） 応援キャラクターの原画贈呈（佐藤司事務局長から兒玉理事長へ） スペシャルサポーターご紹介（ EXILE TETUYA 様） ダンス講習担当インストラクターのご紹介 ご挨拶（EXILEパフォーマンス研究所 中村 紫乃 様 / 吹浦 麻美 様） アンバサダーからのコメント紹介（丹羽選手のコメント動画を再生）
19:50	閉会のご挨拶（静岡県卓球協会 理事長 下田一十四 様）
20:00	フォトセッション

2. 実施概要 レセプションパーティ

■一般財団法人KODAMA国際教育財団 理事長 兒玉圭司

＜U-7卓球選手育成事業～未来のメダリスト～ 特別強化合宿 開会のご挨拶＞

一般財団法人KODAMA国際教育財団は、世界で活躍する日本人選手を育成するため、早期強化体制として「 U-7卓球選手育成事業～未来のメダリスト～」プロジェクトを立ち上げました。

若い選手が今後、世界へ羽ばたいていくよう願いを込めて「世界へ羽ばたけ」という文字を掲げました。

これまで私がお世話になった卓球という競技、日本卓球界への感謝をこめて、また選手たちの今後ますますのご活躍を祈念して開会の挨拶とさせていただきます。

■U-7卓球選手育成事業委員会 委員長 松崎キミ代 様

＜U-7卓球選手育成事業～未来のメダリスト～ 特別強化合宿 委員会からのご挨拶＞

この度、兒玉理事長より推薦いただきU-7卓球選手育成事業 委員会 委員長を務めさせていただきます。

委員長への推薦ありがとうございます。世界チャンピオンになるために日々努力し、日本卓球界を今後盛り上げていくような選手になることを期待しています。本事業へお力添えいただいた皆様に感謝をこめて、また選手たちの今後ますますのご活躍を祈念して委員会の挨拶とさせていただきます。

2. 実施概要 レセプションパーティ

■公益財団法人日本卓球協会 強化本部長 宮崎義仁 様

＜U-7卓球選手育成事業～未来のメダリスト～ 特別強化合宿 乾杯のご挨拶＞

「 U-7卓球選手育成事業～未来のメダリスト～」プロジェクト。

世界で活躍する選手になるためには、卓球だけでなく日々の姿勢が大切になってきます。今、日本代表として活躍する選手たちも皆さんすべての面でトップと呼ばれる方々です。この合宿に参加した選手の皆さんが今後、活躍していくことを楽しみにしております。U-7事業を主催されているKODAMA財団への感謝をこめて、また選手たちの今後ますますのご活躍を祈念して乾杯の挨拶とさせていただきます。

■磐田市 市長 渡部修 様

＜歓迎のお言葉＞

この度は、日本初のU-7卓球選手育成事業を磐田市で行っていただけること大変嬉しく思います。

参加選手の皆様に磐田市に来ていただいた記念として、「しっぺいグッズ」を贈呈させていただきます。

事業関係者の皆様に感謝をこめて、また選手たちの今後ますますのご活躍を祈念して歓迎の挨拶とさせていただきます。

2. 実施概要 レセプションパーティ

■ナショナルチーム コーチングスタッフのご紹介

今回の合宿では、ナショナルチームスタッフ10名の方々にご協力いただきました。

■合宿プログラムのご紹介

本合宿専用の特別プログラム。ピッチ185のラリー練習やトップレベルの回転に対応する練習後、男女別総当たりのリーグ戦（9試合）を実施。

2. 実施概要 レセプションパーティ

■スペシャルサポーターのご紹介

・キャプテン翼作者 高橋陽一様

高橋先生には、本事業応援キャラクターを描いていただきました。
パーティでは、選手をモデルにした応援キャラクターの原画を兒玉理事長へ贈呈いただきました。

・EXILE TETSUYA 様

TETSUYA様には、本合宿で行われた「オリジナル卓球ダンス」のプロデュースを行っていただきました。
パーティでは、卓球ダンス講師の「中村紫乃様」、「吹浦麻美様」をご紹介させていただきました。

■アンバサダーからの応援コメント

・卓球男子 日本代表 丹羽孝希選手

丹羽選手からは、本合宿に参加する選手たちへの応援コメントをいただきました。
「僕も7歳から卓球を始め今、世界で活躍することができています。皆さんの中からオリンピックや世界で活躍する選手が出てくることを願っています。僕も頑張ります、一緒に頑張りましょう！」

2. 実施概要 レセプションパーティ

■静岡県卓球協会 理事/副会長 下田一十四 様

＜U-7卓球選手育成事業～未来のメダリスト～ 特別強化合宿 閉会のご挨拶＞

本合宿に参加した選手の皆さんが今後、活躍していくことを楽しみにしております。U-7事業を主催されているKODAMA財団への感謝をこめて、また選手たちの今後ますますのご活躍を祈念して閉会の挨拶とさせていただきます。

■フォトセッション

2. 実施概要 特別強化合宿

8:20	磐田ラリーナ移動
9:00	オリジナル卓球ダンス
10:00	卓球トレーニング
11:45	クールダウン・昼食
13:00	ウォーミングアップ
13:30	総当たり リーグ戦（5試合（ 30日）、4試合（1日）
15:30	クールダウン・磐田グランドホテル移動
17:00	講習会 ①ライオン株式会社 歯磨き講習（30日）、 ②NTC専任アスレティックトレーナー羽生様 オセロを使った頭を使うトレーニング（1日）
18:00	夕食・フリータイム

2. 実施概要 特別強化合宿

■EXILE TETSUYA様プロデュース オリジナル卓球ダンス

今回のオリジナル卓球ダンスは、TETSUYA様がナショナルチームのアスレティックトレーナー羽生様にも相談しつつ、Tリーグの開幕戦も観て卓球を研究しながら作成されました。

動きのスピードが速いのでリズムの早い曲に合わせ、行われる卓球ダンスは、フォアハンド、バックハンドなどの卓球ならではの動きも取り入れていただきました。強化合宿中は、E.P.I.のインストラクター2名に講師を務めていただいたほか、TETSUYA様もサプライズで登場。「今日は、みんなが卓球強化合宿で頑張っていると聞いて応援しに来ました。卓球ダンストレーニングを楽しくやってくれると嬉しいです」とエールを送られ、最後にはEXILEの曲に合わせ体を動かす子供たちを見守りながら一緒にダンスも行っていただきました。

2. 実施概要 特別強化合宿

■ナショナルチームコーチによる卓球トレーニング

今回の卓球トレーニングでは、メトロノームの音に合わせ伊藤美誠選手のギネス記録180回を上回る、毎分185回のピッチでのラリーや、世界トップ選手の試合時に計測する145を超える150回転のボール返球トレーニングを実施。ナショナルチームコーチ指導の下、世界トップレベルのスピードや回転を体験しました。

敏しょう性やボールタッチの能力は12歳でピークを迎えるとされるため、「すぐにはできないが、一度感覚を覚えてしまえば一生忘れることはない」という宮崎強化本部長指導の下おこなわれました。

サーブやレシーブなどの、早期育成が必要な技もコーチたちが実演しながら体験し、練習を行うなど様々なトレーニングメニューが実施されました。

2. 実施概要 特別強化合宿

■男女別 総当たり リーグ戦

午後のトレーニングでは、男女別の総当たりリーグ戦を実施。11月30日（金）5試合、12月1日（土）4試合の合計9試合がおこなわれました。

男女共に8勝1敗で下記の2名が優勝し、「平成31年度ホープスナショナルチーム選手」に決定しました。

・男子 小林右京（愛知県 ピンテック所属 小1）・女子 中田宇海（宮城県 仙台ジュニアクラブ所属 小1）

また、勝敗が同じだった下記の3名は「本年度ホープスナショナルチーム」への合宿に有望選手として参加。

・男子 大野颯真（鹿児島県 ABBEY所属 小1）、柴田洸（富山県 STライトニング所属 小1）

・女子 石田心美（福岡県 石田卓球クラブ所属 小1）

2. 実施概要 特別強化合宿

■リーグ戦結果 男子

		1 大野颯真	2 小林右京	3 柴田洸	4 中野純大	5 椎名海斗	6 中村来哉	7 岡村尚弥	8 柴田優星	9 木方瑛介	10 茂木海奈斗	勝敗	得失	順位
1	大野颯真（ABBEY）		11 - 7 7 - 11 7 - 11 1 - 2	2 11 - 8 13 - 11 2 - 0	2 11 - 5 9 - 11 11 - 8 2 - 1	2 11 - 4 11 - 9 2 - 0	2 11 - 7 11 - 8 2 - 0	2 11 - 5 11 - 7 2 - 0	2 11 - 2 11 - 4 2 - 0	2 9 - 11 11 - 4 11 - 8 2 - 1	2 11 - 4 11 - 3 2 - 0	8-1	17-4	2
2	小林右京（ピンテック）	2 7 - 11 11 - 7 11 - 7 2 - 1		1 11 - 8 5 - 11 10 - 12 1 - 2	2 11 - 2 11 - 2 2 - 0	2 11 - 4 11 - 4 2 - 0	2 11 - 1 11 - 8 2 - 0	2 11 - 8 11 - 7 2 - 0	2 11 - 5 11 - 2 2 - 0	2 11 - 6 11 - 2 2 - 0	2 11 - 3 11 - 4 2 - 0	8-1	17-3	1
3	柴田洸（STライトニング）	0 8 - 11 11 - 13 0 - 2	2 8 - 11 11 - 5 12 - 10 2 - 1		2 11 - 8 7 - 11 11 - 5 2 - 1	2 11 - 5 11 - 5 2 - 0	2 11 - 3 11 - 1 2 - 0	2 11 - 8 11 - 2 2 - 0	2 11 - 3 11 - 8 2 - 0	2 11 - 6 11 - 8 2 - 0	2 11 - 3 11 - 7 2 - 0	8-1	16-4	3
4	中野純大（宇土クラブ）	1 5 - 11 11 - 9 8 - 11 1 - 2	2 2 - 11 2 - 11 0 - 2	1 8 - 11 11 - 7 5 - 11 1 - 2		2 11 - 4 11 - 9 2 - 0	2 11 - 4 11 - 8 2 - 0	2 9 - 11 11 - 5 11 - 7 2 - 1	2 11 - 4 11 - 8 2 - 0	2 11 - 9 12 - 10 2 - 0	2 11 - 7 11 - 3 2 - 0	6-3	14-7	4
5	椎名海斗（卓稜会栃木卓球センター）	0 4 - 11 9 - 11 0 - 2	2 4 - 11 4 - 11 0 - 2	0 5 - 11 5 - 11 0 - 2	0 4 - 11 9 - 11 0 - 2		2 11 - 8 11 - 5 2 - 0	2 9 - 11 11 - 7 11 - 5 2 - 1	2 11 - 5 11 - 7 2 - 0	2 11 - 6 11 - 9 2 - 0	2 11 - 3 11 - 5 2 - 0	5-4	10-9	5
6	中村来哉（酒匂卓球キッズ）	0 7 - 11 8 - 11 0 - 2	2 1 - 11 6 - 11 0 - 2	0 3 - 11 1 - 11 0 - 2	0 4 - 11 6 - 11 0 - 2	0 6 - 11 5 - 11 0 - 2		1 11 - 7 7 - 11 9 - 11 1 - 2	2 11 - 5 11 - 7 2 - 0	0 9 - 11 9 - 11 0 - 2	1 9 - 11 11 - 8 7 - 11 1 - 2	1-8	4-16	9
7	岡村尚弥（ピンポン備前）	0 5 - 11 7 - 11 0 - 2	2 6 - 11 7 - 11 0 - 2	0 6 - 11 2 - 11 0 - 2	1 11 - 9 5 - 11 7 - 11 1 - 2	1 11 - 9 7 - 11 5 - 11 1 - 2	2 7 - 11 11 - 7 11 - 9 2 - 1		2 11 - 4 11 - 7 2 - 0	0 7 - 11 9 - 11 0 - 2	2 11 - 7 14 - 12 2 - 0	3-6	8-13	7
8	柴田優星（STライトニング）	0 2 - 11 4 - 11 0 - 2	2 5 - 11 2 - 11 0 - 2	0 3 - 11 6 - 11 0 - 2	0 4 - 11 6 - 11 0 - 2	0 5 - 11 7 - 11 0 - 2	0 5 - 11 7 - 11 0 - 2	0 4 - 11 7 - 11 0 - 2		0 6 - 11 7 - 11 0 - 2	1 10 - 12 15 - 13 9 - 11 1 - 2	0-9	1-18	10
9	木方瑛介（KYOWAKIRINT.T.S）	1 11 - 9 4 - 11 8 - 11 1 - 2	2 8 - 11 2 - 11 0 - 2	0 6 - 11 8 - 11 0 - 2	0 9 - 11 10 - 12 0 - 2	0 8 - 11 9 - 11 0 - 2	2 11 - 9 11 - 9 2 - 0	2 11 - 7 11 - 9 2 - 0	2 11 - 8 11 - 7 2 - 0		2 12 - 10 11 - 9 2 - 0	4-5	9-10	6
10	茂木海奈斗（TIT）	0 4 - 11 3 - 11 0 - 2	2 3 - 11 4 - 11 0 - 2	2 3 - 11 7 - 11 0 - 2	0 7 - 11 3 - 11 0 - 2	0 3 - 11 5 - 11 0 - 2	2 11 - 9 8 - 11 11 - 7 2 - 1	0 7 - 11 12 - 14 0 - 2	2 12 - 10 13 - 15 11 - 9 2 - 1	0 10 - 12 9 - 11 0 - 2		2-7	4-16	8

※勝敗数が同じ場合は、全試合の得失ゲームの結果により、得失率（失点÷得点）が高い選手の順位を上位とする。

2. 実施概要 特別強化合宿

■リーグ戦結果 女子

		1 吉岡咲	2 中田宇海	3 石田心美	4 西村月奈	5 峯いちほ	6 榎本佳純	7 藤原伊織	8 松島美空	9 梶原咲那	10 山本祐菜	勝敗	勝敗	順位
1	吉岡咲（マイダス）		11 - 6 6 - 11 9 - 11< 1 - 2	15 - 13 11 - 9< 2 - 0	11 - 6 11 - 5< 2 - 0	9 - 11 11 - 6 6 - 11 1 - 2	11 - 9 11 - 7< 2 - 0	11 - 8 11 - 0< 2 - 0	12 - 10 11 - 8< 2 - 0	11 - 6 11 - 6< 2 - 0	11 - 5 11 - 4< 2 - 0	7–2	16–4	3
2	中田宇海（仙台ジュニアクラブ）	6 - 11 11 - 6 11 - 9< 2 - 1		11 - 7 5 - 11 10 - 12< 1 - 2	11 - 5 11 - 6< 2 - 0	11 - 7 11 - 9< 2 - 0	11 - 8 11 - 6< 2 - 0	11 - 5 11 - 3< 2 - 0	11 - 3 11 - 9< 2 - 0	11 - 6 11 - 9< 2 - 0	13 - 11 11 - 6< 2 - 0	8–1	17–3	1
3	石田心美（石田卓球クラブ）	13 - 15 9 - 11< 0 - 2	7 - 11 11 - 5 12 - 10< 2 - 1		11 - 2 11 - 8< 2 - 0	11 - 6 11 - 1< 2 - 0	11 - 4 11 - 2< 2 - 0	11 - 5 11 - 2< 2 - 0	11 - 3 9 - 11 11 - 6< 2 - 1	11 - 6 12 - 10< 2 - 0	11 - 5 11 - 4< 2 - 0	8–1	16–4	2
4	西村月奈（Hachitaku）	6 - 11 5 - 11< 0 - 2	5 - 11 6 - 11< 0 - 2	2 - 11 6 - 11< 0 - 2		11 - 6 6 - 11 6 - 11< 1 - 2	4 - 11 13 - 15< 0 - 2	10 - 12 11 - 7 11 - 7< 2 - 1	5 - 11 1 - 11< 0 - 2	10 - 12 10 - 12< 0 - 2	15 - 14 11 - 6< 2 - 0	2–7	5–15	9
5	峯いちほ（ヴィスポことひら）	11 - 9 6 - 11< 11 - 6 2 - 1	7 - 11 9 - 11< 0 - 2	6 - 11 1 - 11< 0 - 2	6 - 11 11 - 6< 11 - 6 2 - 1		11 - 13 11 - 9< 9 - 11 1 - 2	6 - 11 5 - 11< 0 - 2	6 - 11 7 - 11< 0 - 2	6 - 11 6 - 11< 0 - 2	11 - 7 11 - 9< 2 - 0	3–6	7–14	8
6	榎本佳純（きらり川南スポーツクラブ）	9 - 11 7 - 11< 0 - 2	6 - 11 6 - 11< 0 - 2	4 - 11 2 - 11< 0 - 2	11 - 4 15 - 13< 2 - 0	13 - 11 9 - 11 11 - 9< 2 - 1		6 - 11 4 - 11< 0 - 2	11 - 9 11 - 6< 2 - 0	13 - 11 11 - 13 11 - 5< 2 - 1	11 - 9 11 - 9< 2 - 0	5–4	10–10	5
7	藤原伊織（秋田卓球会館スポーツ少年団）	6 - 11 0 - 11< 0 - 2	5 - 11 3 - 11< 0 - 2	5 - 11 2 - 11< 0 - 2	12 - 10 7 - 11 7 - 11< 1 - 2	11 - 8 11 - 5< 2 - 0	11 - 6 11 - 4< 2 - 0		6 - 11 5 - 11< 0 - 2	10 - 12 11 - 9 13 - 11< 2 - 1	13 - 11 9 - 11 9 - 11< 1 - 2	3–6	8–13	7
8	松島美空（田阪卓研）	10 - 12 8 - 11< 0 - 2	3 - 11 9 - 11< 0 - 2	3 - 11 11 - 9 6 - 11< 1 - 2	11 - 5 11 - 1< 2 - 0	11 - 6 11 - 7< 2 - 0	9 - 11 6 - 11< 0 - 2	11 - 6 11 - 5< 2 - 0		11 - 4 11 - 6< 2 - 0	11 - 2 11 - 3< 2 - 0	5–4	11–8	4
9	梶原咲那（福島卓球クラブ）	6 - 11 6 - 11< 0 - 2	6 - 11 9 - 11< 0 - 2	6 - 11 10 - 12< 0 - 2	12 - 10 12 - 10< 2 - 0	11 - 6 11 - 8< 2 - 0	11 - 13 13 - 11 6 - 11< 1 - 2	12 - 10 9 - 11 11 - 13< 1 - 2	4 - 11 6 - 11< 0 - 2		11 - 3 11 - 7< 2 - 0	3–6	8–12	6
10	山本祐菜（インフTTS）	5 - 11 4 - 11< 0 - 2	11 - 13 6 - 11< 0 - 2	5 - 11 4 - 11< 0 - 2	14 - 16 8 - 11< 0 - 2	7 - 11 9 - 11< 0 - 2	9 - 11 9 - 11< 0 - 2	11 - 13 11 - 9 11 - 9< 2 - 1	2 - 11 3 - 11< 0 - 2	3 - 11 7 - 11< 0 - 2		1–8	2–17	10

※勝敗数が同じ場合は、全試合の得失ゲームの結果により、得失率（失点÷得点）が高い選手の順位を上位とする。

2. 実施概要 特別強化合宿

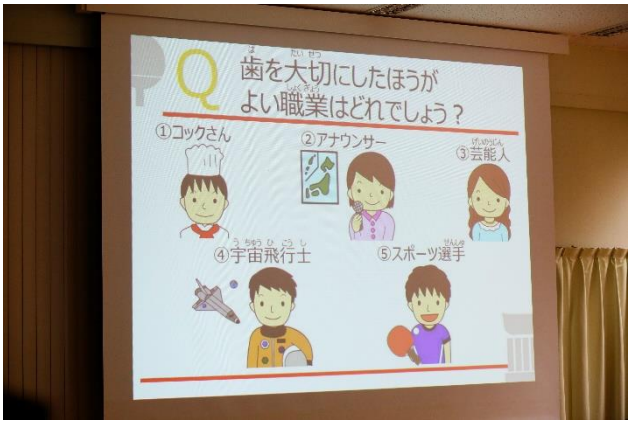
■株式会社ライオン 歯磨き講習（11月30日）

公益財団法人ライオン歯科衛生研究所の方による歯磨き講習では、選手と帯同者を対象に正しい歯磨きの持ち方、歯の磨き方が行われました。

その他にも、スポーツ選手にとって丈夫な歯でいることの大切さなどを講習会では勉強しました。

今回の講習では、歯の大切さを学ぶことはもちろんのこと、日常的に決められたことを行い習慣つけることで、選手として今後のトレーニングや練習など習慣的に行うことを身に付ける目的ともされています。

7歳以下の選手たちには、卓球の技術だけでなく私生活の面でもトレーニングが大切にされています。



2. 実施概要 特別強化合宿

■オセロを使用した頭のトレーニング講習（12月1日）

NTC専任アスレティックトレーナー羽生綾子様による、頭を使ったトレーニングはオセロを使用して行われました。

技術面だけでなく戦術的な部分もトレーニングするための講習会は、オセロを使用しゲーム感覚でできるため、疲れが多く出ていた選手たちも集中して行うことができました。リーグ戦上位選手順に2人ペアになって対戦し、相手の次の手を読みながらゲームを進めていくため、卓球の試合中に次の攻撃を考えながらプレーを進めていくトレーニングです。今後、自分で戦術を組み立てて試合をすることが必要とされるため早期のトレーニングが必要となります。